

「利用者の声」

《協力会員》

現在、小学2年と幼稚園年長の姉妹をお預かりして2年半になります。

お母さんのお仕事の都合で、平日はお迎えして自宅で夕食をとり、勉強、ピアノ、お絵描き等して過ごしますが、土曜、日曜の時もあり、昼食を一緒にとることもあります。我が家では、テーブルセッティング等も手伝ってくれるようになりました。時間のある時は、クッキーを作ったり、ジャムを作ったり、外で、お花をつんでままごともします。先日は皆でお弁当を持って“バラ祭り”に行きました。今では私達のことを「じいじ、ばあば」とまちがえて呼ぶほどの関係ですが、2人がいると家の中に可愛い花が咲いたようで、笑顔が絶えません。可愛いおしゃべりに、私もつられてゲタゲタ笑うと「また涙流して笑ってる〜！」と2人も笑います。

こんな老夫婦でも、若い方々のお役に立てていると思うと、とてもうれしく思います。

泉区 Yさん（協力会員）

子育て・仕事も終わり、できたぞ!!自由時間。でも何か社会に関わっていたい。

そんな思いから登録しました。

登録まもなく2歳の女の子Sちゃんが我が家にきました。「こんにちは」「かわいいね」挨拶もそっちのけ、笑顔で自然におばあちゃんの家に来たように部屋に入っていました。

それから毎月1~2回、おもちゃで遊び、公園で遊び、歌を歌い、お昼ご飯を一緒に食べて4時間過ごします。職場復帰を控えたお母さんの心配をよそに元気いっぱいです。

そして現在、お母さんは仕事へ、Sちゃんは保育園に、お迎えの帰りは歌いながら、たんぽぽやつくしを「Sちゃんとお母さんとお父さんとタンタンの分」と4本取ってきて、私を喜ばせてくれます。私はこの時間が大好きです。

Sちゃんが来た日は、家族みんなで盛り上がります。子供たちと接していると笑顔と元気をもらい優しい気持ちになります。

太白区東 タンタンさん（協力会員）

《利用会員》

子どもが1年生の昨年9月から週2回家まで迎えに来てもらい、協力会員さんのお家で2時間お世話になっています。今年2年生になり児童クラブへ登録でき利用をやめようかと考えましたが、子どもが週1回だけでもいいからという事で今でも利用させて頂いています。協力会員さんが子どもの大好きな散歩に連れ出してくれ泥んこになる様な遊びにもつき合ってくださいました。室内でも夢中になれる遊びを一緒にして下さい、迎えに行くと遊んだ話しを息つく暇もなくしてくるのを見て、協力会員さんのお宅へ行きたい理由がよく分かります。子どもが新しい環境に慣れるまで時間がかかるので心配していましたが、初めから「楽しかった」と言っていて安心し、私も「おかえりなさい」の言葉に、疲れて帰ってもホッとすると同時に子どもが安心して過ごせる時間に感謝しています。子どもが「利用しなくてももう大丈夫」と言うまで親子共々どうぞ宜しくお願いします。

宮城野区 Sさん（利用会員）

一昨年に仙台に転入し、頼れる親戚や友人が全くいなかったため、すくすくサポートに登録しました。協力会員の方を紹介されたときは、子供が手のかかる2才前の双子で、支援を続けてくださるか不安がありました（体力が必要ですので）。しかし、その不安は杞憂に終わり、同じ方に2年間支援を継続していただいています。主に、親の通院時の預かりや双子の病院受診・予防接種の付き添い等で利用しています。双子の片方のみが受診必要な場合は、元気なもう片方の子供を協力会員の方に預けることもあります。他の利用会員の方と同意見になりますが、家族以外の方に定期的に子供の相手をしていただくのはプラスの作用が大きいです。子供の成長に好影響ですし、親の安心感等、得られることは伝えきれません。

最後に、我が家の協力会員の方に心からの感謝を申し上げ、このサポート制度が広く認知されるように願います。

匿名希望（利用会員）